

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【公表番号】特表2015-514096(P2015-514096A)
 【公表日】平成27年5月18日(2015.5.18)
 【年通号数】公開・登録公報2015-033
 【出願番号】特願2015-503646(P2015-503646)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/02 (2006.01)
 A 6 1 P 15/10 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 C 0 7 K 14/47 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02
 A 6 1 P 25/02
 A 6 1 P 15/10
 A 6 1 P 43/00 1 0 5
 C 0 7 K 14/47 Z N A

【手続補正書】
 【提出日】平成27年6月19日(2015.6.19)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

外科手技に起因する末梢神経損傷を被るリスクがある対象において神経因性疼痛を減少させる方法に使用するための、有効量のニューレグリンを含む組成物。

【請求項2】

外科手技に起因する既存の末梢神経損傷を有する対象において神経因性疼痛を減少させる方法に使用するための、有効量のニューレグリンを含む組成物。

【請求項3】

末梢神経が、坐骨神経もしくは海綿体神経であるか、または末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、請求項1または2記載の方法に使用するための組成物。

【請求項4】

外科手技が、組織切開または腫瘍切除術であり、任意で、組織または腫瘍が癌であり、好ましくは、癌が固形癌であるかまたは癌が前立腺癌もしくは乳癌である、請求項1または2記載の方法に使用するための組成物。

【請求項5】

外科手技が、骨盤、腹部、または結腸直腸の手術である、請求項1または2記載の方法に使用するための組成物。

【請求項6】

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、請求項1または2記載の方法に使用するための組成物。

【請求項7】

不連続な投薬レジメンに従って投与される、請求項1または2記載の方法に使用するため

の組成物。

【請求項 8】

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含み、任意で、

- a) 該指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択されるか、または少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択され、好ましくは、該不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続されるか；または
b) 該指定の間隔が、少なくとも1週間に1回であり、好ましくは、該不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、

請求項7記載の方法に使用するための組成物。

【請求項 9】

有効量のニューレグリンが、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、請求項1または2記載の方法に使用するための組成物。

【請求項 10】

有効量のニューレグリンが、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、請求項9記載の方法に使用するための組成物。

【請求項 11】

有効量のニューレグリンが、

- a) 約0.06mg/kg～約0.1mg/kg、
b) 約0.1mg/kg～約0.3mg/kg、
c) 約0.3mg/kg～約0.5mg/kg、
d) 約0.5mg/kg～約0.7mg/kg、
e) 約0.7mg/kg～約1.0mg/kg、
f) 約0.5mg/kg～約1.0mg/kg、または
g) 約1.0mg/kg～約1.5mg/kg、

から選択される、請求項9記載の方法に使用するための組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

[本発明1001]

末梢神経損傷を被るリスクがある対象における末梢神経損傷を防止するまたは処置する有効量のニューレグリンを含む、組成物。

[本発明1002]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1001の組成物。

[本発明1003]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1001の組成物。

[本発明1004]

末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、本発明1001の組成物。

[本発明1005]

リスクが、外科手技に起因する、本発明1001の組成物。

[本発明1006]

外科手技が、組織切開または腫瘍切除術である、本発明1005の組成物。

[本発明1007]

組織または腫瘍が、癌である、本発明1006の組成物。

[本発明1008]

癌が、固形癌である、本発明1007の組成物。

[本発明1009]

癌が、前立腺癌または乳癌である、本発明1007または1008の組成物。

[本発明1010]

外科手技が、骨盤、腹部、または結腸直腸の手術である、本発明1005の組成物。

[本発明1011]

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、本発明1005の組成物。

[本発明1012]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1005の組成物。

[本発明1012]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1005の組成物。

[本発明1013]

末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、本発明1012の組成物。

[本発明1014]

リスクが、乳児の出産に起因する、本発明1001の組成物。

[本発明1015]

出産が、医学的処置または外科手技を含む、本発明1014の組成物。

[本発明1016]

医学的処置が、分娩の誘導である、本発明1015の組成物。

[本発明1017]

外科手技が、帝王切開術である、本発明1015の組成物。

[本発明1018]

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、本発明1014または1015の組成物。

[本発明1019]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1018の組成物。

[本発明1020]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1018の組成物。

[本発明1021]

リスクが、外傷性事故に起因する、本発明1001の組成物。

[本発明1022]

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、本発明1021の組成物。

[本発明1023]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1022の組成物。

[本発明1024]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1022の組成物。

[本発明1025]

末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、本発明1024の組成物。

[本発明1026]

末梢神経損傷を被る前の投与に適している、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1027]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1026の組成物。

[本発明1028]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1026の組成物。

[本発明1029]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1028の組成物。

[本発明1030]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1029の組成物。

[本発明1031]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1029の組成物。

[本発明1032]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1028、1029、1030、または1031の組成物。

[本発明1033]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1029の組成物。

[本発明1034]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1028、1029、または1033の組成物。

[本発明1035]

末梢神経損傷を被っている間の投与に適している、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1036]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1035の組成物。

[本発明1037]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1035の組成物。

[本発明1038]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1037の組成物。

[本発明1039]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1038の組成物。

[本発明1040]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1038の組成物。

[本発明1041]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1037、1038、1039、または1040の組成物。

[本発明1042]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1038の組成物。

[本発明1043]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1037、1038、または1042の組成物。

[本発明1044]

末梢神経損傷を被る前および被っている間の投与に適している、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1045]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1044の組成物。

[本発明1046]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1044の組成物。

[本発明1047]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1046の組成物。

[本発明1048]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1047の組成物。

[本発明1049]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時

間ごとからなる群より選択される、本発明1047の組成物。

[本発明1050]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1046、1047、1048、または1049の組成物。

[本発明1051]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1047の組成物。

[本発明1052]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1046、1047、または1051の組成物。

[本発明1053]

末梢神経損傷を被る前、被っている間、および被った後の投与に適している、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1054]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1053の組成物。

[本発明1055]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1053の組成物。

[本発明1056]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1055の組成物。

[本発明1057]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1055の組成物。

[本発明1058]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1054、1055、1056、または1057の組成物。

[本発明1059]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1055の組成物。

[本発明1060]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1054、1055、または1059の組成物。

[本発明1061]

不連続な投薬レジメンに従って、末梢神経損傷を被った後に投与される、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1062]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1061の組成物。

[本発明1063]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1062の組成物。

[本発明1064]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1062の組成物。

[本発明1065]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1061、1062、1063、または1064の組成物。

[本発明1066]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1062の組成物。

[本発明1067]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1061、1062、または1066の組成物。

[本発明1068]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1069]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1001、1005、1014、および1021のいずれかの組成物。

[本発明1070]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1069の組成物。

[本発明1071]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1070の組成物。

[本発明1072]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1071の組成物。

[本発明1073]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1072の組成物。

[本発明1074]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1073の組成物。

[本発明1075]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1074の組成物。

[本発明1076]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1075の組成物。

[本発明1077]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1076の組成物。

[本発明1078]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1026の組成物。

[本発明1079]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1078の組成物。

[本発明1080]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1079の組成物。

[本発明1081]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1080の組成物。

[本発明1082]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1081の組成物。

[本発明1083]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1082の組成物。

[本発明1084]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1083の組成物。

[本発明1085]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1084の組成物。

[本発明1086]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1085の組成物。

[本発明1087]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1035の組成物。

[本発明1088]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1087の組成物。

[本発明1089]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1088の組成物。

[本発明1090]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1089の組成物。

[本発明1091]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1090の組成物。

[本発明1092]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1091の組成物。

[本発明1093]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1092の組成物。

[本発明1094]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1093の組成物。

[本発明1095]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1094の組成物。

[本発明1096]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1044の組成物。

[本発明1097]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1096の組成物。

[本発明1098]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1097の組成物。

[本発明1099]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1098の組成物。

[本発明1100]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1099の

組成物。

[本発明1101]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1100の組成物。

[本発明1102]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1101の組成物。

[本発明1103]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1102の組成物。

[本発明1104]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1103の組成物。

[本発明1105]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1053の組成物。

[本発明1106]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1105の組成物。

[本発明1107]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1106の組成物。

[本発明1108]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1107の組成物。

[本発明1109]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1108の組成物。

[本発明1110]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1109の組成物。

[本発明1111]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1110の組成物。

[本発明1112]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1111の組成物。

[本発明1113]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1112の組成物。

[本発明1114]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1061の組成物。

[本発明1115]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1114の組成物。

[本発明1116]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1115の組成物。

[本発明1117]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1116の組成物。

[本発明1118]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1117の組成物。

[本発明1119]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1118の組成物。

[本発明1120]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1119の組成物。

[本発明1121]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1120の組成物。

[本発明1122]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1121の組成物。

[本発明1123]

既存の末梢神経損傷を有する対象における末梢神経損傷を防止するまたは処置する有効量のニューレグリンを含む、組成物。

[本発明1124]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1123の組成物。

[本発明1125]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1123の組成物。

[本発明1126]

末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、本発明1123の組成物。

[本発明1127]

損傷が、外科手技に起因する、本発明1123の組成物。

[本発明1128]

外科手技が、組織切開または腫瘍切除術である、本発明1127の組成物。

[本発明1129]

組織または腫瘍が、癌である、本発明1128の組成物。

[本発明1130]

癌が、固形癌である、本発明1129の組成物。

[本発明1131]

癌が、前立腺癌または乳癌である、本発明1128または1129の組成物。

[本発明1132]

外科手技が、骨盤、腹部、または結腸直腸の手術である、本発明1127の組成物。

[本発明1133]

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、本発明1127の組成物。

[本発明1134]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1127の組成物。

[本発明1135]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1127の組成物。

[本発明1136]

末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、本発明1135の組成物。

[本発明1137]

損傷が、乳児の出産に起因する、本発明1123の組成物。

[本発明1138]

出産が、医学的処置または外科手技を含む、本発明1137の組成物。

[本発明1139]

医学的処置が、分娩の誘導である、本発明1138の組成物。

[本発明1140]

外科手技が、帝王切開術である、本発明1138の組成物。

[本発明1141]

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、本発明1137または1138の組成物。

[本発明1142]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1141の組成物。

[本発明1143]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1141の組成物。

[本発明1144]

損傷が、外傷性事故に起因する、本発明1123の組成物。

[本発明1145]

末梢神経損傷が、神経離断、神経挫滅、または神経脱髄である、本発明1144の組成物。

[本発明1146]

末梢神経が、坐骨神経である、本発明1145の組成物。

[本発明1147]

末梢神経が、海綿体神経である、本発明1145の組成物。

[本発明1148]

末梢神経損傷が、勃起不全をもたらす、本発明1147の組成物。

[本発明1149]

末梢神経損傷を被る前の投与に適している、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1150]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1149の組成物。

[本発明1151]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1149の組成物。

[本発明1152]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1151の組成物。

[本発明1153]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1152の組成物。

[本発明1154]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1152の組成物。

[本発明1155]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1151、1152、1153、または1154の組成物。

[本発明1156]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1152の組成物。

[本発明1157]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1151、1152、または1156の組成物。

[本発明1158]

末梢神経損傷を被っている間の投与に適している、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1159]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1158の組成物。

[本発明1160]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1158の組成物。

[本発明1161]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1160の組成物。

[本発明1162]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1161の組成物。

[本発明1163]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1161の組成物。

[本発明1164]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1160、1161、1162、または1163の組成物。

[本発明1165]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1161の組成物。

[本発明1166]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1160、1161、または1165の組成物。

[本発明1167]

末梢神経損傷を被る前および被っている間の投与に適している、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1168]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1167の組成物。

[本発明1169]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1167の組成物。

[本発明1170]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1169の組成物。

[本発明1171]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1170の組成物。

[本発明1172]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1170の組成物。

[本発明1173]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1169、1170、1171、または1172の組成物。

[本発明1174]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1170の組成物。

[本発明1175]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1169、1170、または1174の組成物。

[本発明1176]

末梢神経損傷を被る前、被っている間、および被った後の投与に適している、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1177]

不連続な投薬レジメンに従って投与される、本発明1176の組成物。

[本発明1178]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1177の組成物。

[本発明1179]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1178の組成物。

[本発明1180]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1178の組成物。

[本発明1181]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1177、1178、1179、または1180の組成物。

[本発明1182]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1178の組成物。

[本発明1183]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1177、1178、または1182の組成物。

[本発明1184]

不連続な投薬レジメンに従って、末梢神経損傷を被った後に投与される、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1185]

不連続な投薬レジメンが、指定の間隔での組成物の投与を含む、本発明1184の組成物。

[本発明1186]

指定の間隔が、24時間ごと、48時間ごと、および72時間ごとからなる群より選択される、本発明1185の組成物。

[本発明1187]

指定の間隔が、少なくとも24時間ごと、少なくとも48時間ごと、および少なくとも72時間ごとからなる群より選択される、本発明1185の組成物。

[本発明1188]

不連続な投薬レジメンが、約1週間、約2週間、約3週間、約4週間、約5週間、約6週間、約7週間、約8週間、約9週間、約10週間、約11週間、および約12週間からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1184、1185、1186、または1187の組成物。

[本発明1189]

指定の間隔が、少なくとも1週間に1回である、本発明1185の組成物。

[本発明1190]

不連続な投薬レジメンが、約1ヶ月、約2ヶ月、または約3ヶ月からなる群より選択される期間にわたって継続される、本発明1184、1185、または1189の組成物。

[本発明1191]

末梢神経損傷を被った後には投与されない、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1192]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1123、1127、1137、および1144のいずれかの組成物。

[本発明1193]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1192の組成物。

[本発明1194]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1193の組成物。

[本発明1195]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1194の組成物。

[本 発 明1196]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1195の組成物。

[本 発 明1197]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1196の組成物。

[本 発 明1198]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1197の組成物。

[本 発 明1199]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1198の組成物。

[本 発 明1200]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1199の組成物。

[本 発 明1201]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1149の組成物。

[本 発 明1202]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1201の組成物。

[本 発 明1203]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1202の組成物。

[本 発 明1204]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1203の組成物。

[本 発 明1205]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1204の組成物。

[本 発 明1206]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1205の組成物。

[本 発 明1207]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1206の組成物。

[本 発 明1208]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1207の組成物。

[本 発 明1209]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1208の組成物。

[本 発 明1210]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1158の組成物。

[本 発 明1211]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1210の組成物。

[本 発 明1212]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1211の

組成物。

[本発明1213]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1212の組成物。

[本発明1214]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1213の組成物。

[本発明1215]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1214の組成物。

[本発明1216]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1215の組成物。

[本発明1217]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1216の組成物。

[本発明1218]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1217の組成物。

[本発明1219]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1167の組成物。

[本発明1220]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1219の組成物。

[本発明1221]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1220の組成物。

[本発明1222]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1221の組成物。

[本発明1223]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1222の組成物。

[本発明1224]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1223の組成物。

[本発明1225]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1224の組成物。

[本発明1226]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1225の組成物。

[本発明1227]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1226の組成物。

[本発明1228]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1176の組成物。

[本発明1229]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1228の組成物。

[本発明1230]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1229の組成物。

[本発明1231]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1230の組成物。

[本発明1232]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1231の組成物。

[本発明1233]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1232の組成物。

[本発明1234]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1233の組成物。

[本発明1235]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1234の組成物。

[本発明1236]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1235の組成物。

[本発明1237]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約5mg/kg体重である、本発明1184の組成物。

[本発明1238]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約2.5mg/kg体重である、本発明1237の組成物。

[本発明1239]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約1.5mg/kg体重である、本発明1238の組成物。

[本発明1240]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.7mg/kg体重である、本発明1239の組成物。

[本発明1241]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.5mg/kg体重である、本発明1240の組成物。

[本発明1242]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.3mg/kg体重である、本発明1241の組成物。

[本発明1243]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.1mg/kg体重である、本発明1242の組成物。

[本発明1244]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.05mg/kg体重である、本発明1243の組成物。

[本発明1245]

ニューレグリンの有効量が、約0.001mg/kg体重～約0.02mg/kg体重である、本発明1244の組成物。

本発明の他の目的、特色、および利点は、以下の詳細な説明から明らかになるだろう。しかしながら、本発明の精神および範囲内の様々な変更および改変が、この詳細な説明から当業者に明らかになるので、詳細な説明および特定の実施例が、本発明の特定の態様を示すが単に例示目的で与えられていると理解されるべきである。